



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 パルステック工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 幸博
 (コード番号 6894 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理部長 工藤 孝史
 (TEL. 053-522-5176)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異に関する内容及び通期の連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異
 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	981	91	92	63	46. 66
今回実績 (B)	1, 056	163	178	120	87. 80
増減額 (B) - (A)	75	72	86	57	
増減率 (%)	7. 6	79. 5	92. 3	88. 2	
(参考) 前年同期実績	923	76	79	49	36. 12

2. 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想の修正
 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2, 200	300	304	243	178. 02
今回修正予想 (B)	2, 500	400	413	322	235. 26
増減額 (B) - (A)	300	100	109	79	
増減率 (%)	13. 6	33. 3	35. 9	32. 5	
(参考) 前年同期実績	2, 132	272	271	230	168. 26

3. 差異が生じた理由及び修正の理由

売上高につきましては、光応用・特殊機器関連の受託開発製品が好調であったことに加え、光ディスク関連の設備投資が当初の見込みを上回ったことから、前回公表予想を上回りました。

損益面につきましては、利益率の高い自社製品及び付加価値の高い受託開発製品が増加したことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が、それぞれ前回公表予想を上回りました。

また、通期の連結業績予想につきましては、上期の連結業績、受注残高及び今後の受注環境等を勘案のうえ業績予想を見直した結果、前回公表値を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因(経済情勢の急激な変化、関連業界の動向等)によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上